

# サマーフェスタ2017開催!

# 出雲

発行所 出雲駐屯地  
広報室



出雲駐屯地(司令:安河内2佐)は、8月6日(日)出雲駐屯地一般開放行事「サマーフェスタ2017」を開催した。

行事のオープニングでは第13音楽隊による「前前世、スカイハイ」等の演奏が行われ、続いて出雲西高等学校吹奏楽部とのコラボによる素晴らしい演奏に客席から大きな拍手が送られ、華やかに開幕した。

続いてグラウンドにおいて毎年恒例となったオートバイドリルが行われ、第13偵察隊の息の合った妙技を披露、引き続き模擬戦闘訓練展示は、戦車、火炮等に支援された普通科部隊が協同して敵を撃破する想定で行われ、戦闘訓練における空包射撃の大音量に観客も目を丸くして驚きと喚声が響いた。

その後行った戦車、装輪装甲車及び高機動車の試乗も長蛇の列で賑わった。

今回最も目玉となるイベントが、初の催しとなる油圧シヨベルの操作体験だ。災害派遣などで活動するアーム先端がグラップル(木材荷役機械)が装着された大型油圧機材を、同乗する第304施設隊隊員の指導のもと操作し、角材を左から右へと移動させる体験を行った。参加者の年齢制限はあったものの普段体験できない催しに注目、人気も高く興味津々であった。

昨年から始めたスタンプラリーも、今年の景品は駐屯地特製マウスハットであり、好評であった。

当日は40度近い記録的な猛暑となったが来場者約2,500人と賑わいをみせ、イベントは成功に終わった。



▶ 模擬戦闘訓練展示



▶ 油圧シヨベル体験



▲ちびっこ広場



▲オートバイドリル



▲オープニング演奏



# 第304施設隊 — 平成29年度第1次隊野営訓練

第304施設隊（隊長：石川2佐）は、7月10日から7月12日までの間、出雲射場及び神戸川の生地において平成29年度第1次隊野営訓練（渡河・交通小隊訓練指導）を実施した。

この訓練は、本年3月改編後の隊長が直接指導する訓練であり、渡河・交通小隊（小隊長：佐古曹長以下17名）の戦力化状況を確認するとともに、今後の訓練の資を得ることが目的として実施された。

あわせて本野営間、出雲射場の未活用地域を共通訓練場として使用できるように、油圧ショベルによる整地など、進入路整備を行った。途中、土木工事の難敵である降雨にみまわれたが、降雨を予測した作業工程の柔軟な変更、事前の排水作業等により任務を完遂し、訓練施設の改修に寄与した。また、神戸川においては、降雨により水嵩が増し海風の強い中、5舟5導板軽門橋渡場を開設して渡河を行い、厳しい条件の中でも渡河任務を遂行できることを確認した。改編後の小隊は、未だ戦力化途上にあり、更なる練度向上を誓い本訓練指導を終了した。



▶ 訓練指導の様子



▶ 訓練施設の改修作業



▶ 軽門橋渡場の運航

## 水路潜入訓練を担任して

第13偵察隊 石田 正俊

平成29年7月26日、日頃の精進の賜物か、晴天の中、さくらおろち湖で4年ぶりとなる水路潜入訓練を実施することができた。

7月24・25日の2日間駐屯地において地上訓練を実施し、偵察用ボートの操舟要領、オートバイ積載要領の練度向上を図り、所望の練度に達したと判断した。さくらおろち湖での操舟要領では、真直ぐ前に進まず、オートバイ積載訓練では、地上訓練の2倍から3倍の時間を要し、参加隊員は地上と水上のギャップに困惑の色を見せていた。

地上訓練実施中に操舟は、呼吸を合わせないと真直ぐ進まない、オートバイ積載は、ボートの固定が重要だと、コツを教え、形は出来る様になったものの、いざ、水の上では地上と違い思う様に行えないため、再度要領を演練すると、見違える様にきびきび実施できるようになった。

今回、自画自賛になりますが、非常に良い訓練になったと考えます。我々自衛官は、有事の際に実力を発揮するため常に知識・技術・体力を維持向上し、より実戦に近い形で訓練を積み上げて行く事が重要であると再認識しました。これからも今訓練の教訓を生かし今後の訓練を実施して行きたいと考えます。



▶ 操舟訓練の様子



▶ 積載訓練の様子

## サマーフェスタ オートバイドリルを終えて

第13偵察隊 山口 司

私は8月6日に行われたサマーフェスタ2017において、オートバイドリル指導部の任を授かりました。

今まではオートバイドリルを実施して妙技を披露する側でしたが、初めて指導する側になりました。今までは自分の体得した操縦技術を駆使して展示すれば良いと言っ単純な考えでしたが、今回、指導側として人に何かを教え伝える事は非常に難しいと言っ事に改めて気付かされました。

自分では理解している技に対するイメージやコツを隊員に伝え、それを実践させるわけですが、感覚的な事柄を教えるという事で意思の疎通がなかなか上手くいかず、練成期間はつい声を荒げてしまう一面もありました。更に技をただ行うだけでなく、安全確実に実施出来なければ真の成功とは言えず、安全管理も徹底しました。隊員は日々技の精度を高めるため厳しい訓練に耐え、本番では大きなミスもなく成功を収める事が出来ました。

オートバイドリル指導部として、外から見ただけのことや、学べることも多く、今後は自ら練成する時も指導のポイントを考えながら行い、オートバイドリルの指導に力を高めていきたいです。



▶ オートバイドリルの様子





# 第13偵察隊武装走競技会

第13偵察隊(隊長:安河内2佐)は、10月10日・11日の両日、平成29年度隊武装走競技会を実施した。

両日とも気温26度を超える暑い日差しの中、競技会は駐屯地内のアップダウン含む4kmのコースを個人走で行い、各小隊平均で競う小隊の部及び個人の部で行われた。

開会式では各小隊代表隊員が全力で戦う事を隊長に誓い2日間にわたる競技が開始された。

隊員は号砲を合図に一斉に飛び出し、個人走とはいえ走者が連携しつつ各々の力を出し切り一人の棄権者もなく全員が完了した。

競技の結果、勝利の栄冠は僅差で電子偵察小隊に輝いた。

競技を終えて各隊員・各小隊が互いの健闘を称えあい、団結を再確認出来た大会であった。



選手宣誓で全力で戦う事を誓う隊員



声援を受け力走する隊員



一斉にスタートする隊員



## 競技会成績

小隊の部	優勝	電子偵察小隊	中村1尉
50歳代の部	1位	電子偵察小隊	黒田曹長
40歳代の部	1位	本部付隊	内田2曹
	2位	第2偵察小隊	今井1曹
	3位	電子偵察小隊	今井1曹
30歳代の部	1位	電子偵察小隊	藤田3曹
	2位	電子偵察小隊	木村2尉
	3位	第1偵察小隊	板垣1曹
30歳未満の部	1位	電子偵察小隊	植田3曹
	2位	第2偵察小隊	大橋士長
	3位	電子偵察小隊	徳永士長
先任上級曹長賞	第2偵察小隊	光本1士	

## 駐屯地修親会活動

島根原子力発電所を研修して

### 出雲駐屯地修親会員

平成29年9月11日(月)、出雲駐屯地修親会による今年度2度目となる島根原子力発電所の研修が行われこれに参加した。

島根原子力発電所の概要や安全対策への取り組み、新規制基準等について説明を受けた後、各施設、特に稼働前の島根原子力発電所3号機や原子力発電所で重大な事故が発生した際の対応に万全を期すため整備された免震重要棟等、東日本大震災以降の安全対策などを重点に現地において説明を受け、危機管理に対する徹底した取り組み状況、その規模の大きさを確認することができ、分野は異なるものの、有事に即応する平素からの取り組みの重要性について再認識する良い機会となった。

## 曹友会等活動

親睦会に参加して

### 第13後方支援隊 和久利健斗

8月10日(木)、偵察直接支援小隊親睦会のボーリング大会に参加しました。

今までこのような機会がなく、ゆづ活の期間を有効的に使い更に小隊の融和団結を図る目的で行われました。

スコアは良かった者悪かった者と様々でしたが、とてもよい時間が過ごせました。

一汗かいたボーリングの後は、ビアガーデンを楽しみました。

ゆづ活によって、仲間と共に有意義なひと時を過ごす事が出来て良かったと思います。



## バーベキュー&カヌー体験

### 第13偵察隊 小野 勇也

駐屯地曹友会が主催する家族参加型イベントに初めて参加しました。開催の目的が、「隊員間の絆及び家族の絆ならびに家族間の交流を深める」であったので、娘二人(五歳)(三歳)と参加しました。

当初は、人見知りをしていた娘もブラジリアンバーベキューやスイカ割りをする子供達同士で仲良く楽しく遊んでいました。それから、初めての力強い体験も出来てとても楽しい一日となりました。

今回のイベントに参加して家庭や仕事、育児等の話などもできて、とても良い交流が出来ました。今後家族で参加出来るイベントには積極的に参加して家族間の交流を深めたいと思います。





人事往来

転出者

●幹部  
▽業務隊  
1等陸尉 高山 智宏  
(防衛医科大学校Ⅱ所沢)  
(10月26日付)

准陸尉 小田草 誠  
(第13飛行隊Ⅱ防府)

●陸曹・陸士  
▽業務隊  
1等陸曹 熊谷 伸士  
(第47普通科連隊Ⅱ海田市)

▽偵察隊  
陸曹長 竹下 陽一  
(出雲駐屯地業務隊Ⅱ出雲)

2等陸曹 吉田 伸次  
(白衛隊島根地方協力本部Ⅱ松江)

2等陸曹 寺戸 泰晃  
(水陸機動準備隊Ⅱ相浦)

▽基地通信隊  
2等陸曹 吉川 純二  
(通信保全監査隊Ⅱ市ヶ谷)

▽施設隊  
陸曹長 永岡 淳一  
(出雲駐屯地業務隊Ⅱ出雲)

3等陸曹 梅田 貴宏  
(部隊評価支援隊Ⅱ北富士)

3等陸曹 植木 和紀  
(中部方面混成団Ⅱ大津)

3等陸曹 三浦 大希  
(第109教育大隊Ⅱ大津)

▽1直支  
陸士長 永井 俊  
(第356会計隊Ⅱ米子)  
(以上8月1日付)

新任地での「活躍をお祈りします！」

転入者

●幹部  
▽偵察隊  
准陸尉 中林 純  
(第1師団司令部付隊Ⅱ練馬)

▽業務隊  
准陸尉 秋田 貴光  
(第17普通科連隊Ⅱ山口)

●陸曹  
▽業務隊  
1等陸曹 伊達 哲則  
(防衛大学校)

2等陸曹 大森 吉輝  
(第13旅団司令部付隊Ⅱ海田市)

▽基地通信隊  
3等陸曹 出石 竜也  
(第312基地通信隊Ⅱ海田市)

▽偵察隊  
3等陸曹 小内 稔文  
(第12偵察隊Ⅱ相馬原)  
(8月1日付)

イベント情報

出雲駐屯地創立64周年記念行事

# 市中パレード

平成29年 10月22日

- 第13音楽隊演奏 9:35~9:55
- 記念式典・市中パレード 10:00~10:50 (出雲市市民会館(市役所南側))
- 装備品展示 (第13音楽隊演奏予定) 11:00~12:00

出雲駐屯地 検索



駐屯地業務隊 准陸尉 中尾 健二 (10月16日付) 帰住先:出雲市



第1直接支援隊 陸曹長 三浦 秀和 (10月8日付) 帰住先:出雲市

永年の勤務お疲れ様でした。

祝 定年退官

11月定年退官予定者

18日 業務隊 陸曹長 竹原 律充

12月定年退官予定者

21日 業務隊 陸曹長 本田 崇

1月定年退官予定者

8日 偵察隊 2等陸尉 吾郷 滋  
15日 偵察隊 1等陸曹 柿田 裕一



陸上自衛隊出雲駐屯地創立64周年記念行事

市中パレード

とき 平成29年10月22日(日)

ところ 出雲市くまびき中央通り (出雲市今市町駅通り)

内容 音楽隊演奏、観閲式、観閲行進・観閲飛行 (装備品パレード)、装備品展示等、家族連れで楽しめるイベントです！

お問い合わせ 陸上自衛隊出雲駐屯地広報室 (08553-211-1045)



出雲駐屯地HP